



種名：エドハゼ *Gymnogobius macrognathos*
分類：在来種 環境省：絶滅危惧Ⅱ類
汽水・海水魚 茨城県：純絶滅危惧
千葉県：要保護生物

○大きさ

- ・成魚：4～6cm

○生息箇所（すみか）

- ・利根川下流部の河口から利根川河口堰の下流側に多い。
- ・砂干潟を好んで生息している。
- ・埋め立てや開発等で浅海域が減少しているため、生息が減少しています

○生態（どんな生活をしているか）

- ・春(3～5月)にニホンスナモグリやアナジャコの巣(生息孔)に産卵する。

○釣りや漁業

- ・釣りや漁業の対象にはなっていません。

○地域利用

- ・自然観察や研究対象として扱われることはあるが、食用としては現在活用されていません。